



にしごう

広報にしごう第205号
昭和63年1月1日

VOL. 1

■人口のうごき 人口15,222人(+13) 男7,688人(+2) 女7,534人(+11) 世帯数3,709戸(+4) 12月1日現在()は対前月比

あけまして
おめでとうございます



あいさつ



和心不可忘

市長

新井平一

村民の皆様、あけまして
おめでとうございます。

昭和六十三年の輝かしい
希望に満ちた新年を皆さま
と共に迎える事が出来まし
たことはご同慶の至りであ
ります。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

月日の経つのは早いもので、
村長に就任させて載いて以来、
六度目の新年となりました。感
慨一入であります。お蔭様で村
政も長期計画である西郷村総合
振興計画を中心順調に進展し
ております。

然しながら本年を展望すると
き、国の行財政改革は一段と厳
しく、各市町村にも厳しい財政
事情の中で、地方財政計画の基
本的事項であります事務事業の
見直し、行政組織の合理化を推
進めています。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

月日の経つのは早いもので、
村長に就任させて載いて以来、
六度目の新年となりました。感
慨一入であります。お蔭様で村
政も長期計画である西郷村総合
振興計画を中心順調に進展し
ております。

然しながら本年を展望すると
き、国の行財政改革は一段と厳
しく、各市町村にも厳しい財政
事情の中で、地方財政計画の基
本的事項であります事務事業の
見直し、行政組織の合理化を推
進めています。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

月日の経つのは早いもので、
村長に就任させて載いて以来、
六度目の新年となりました。感
慨一入であります。お蔭様で村
政も長期計画である西郷村総合
振興計画を中心順調に進展し
ております。

然しながら本年を展望すると
き、国の行財政改革は一段と厳
しく、各市町村にも厳しい財政
事情の中で、地方財政計画の基
本的事項であります事務事業の
見直し、行政組織の合理化を推
進めています。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

昨年も、引き続き村政全般に
わたってご支援とご協力を賜わ
り、心から厚く御礼申し上げる
次第であります。

本年も よろしく お願いします



年頭の

新しい年を迎えて

西郷村議会議長

鎧水政吉

ら身に余るご激励、ご声援をお寄せ戴きながら初めての新しい年を迎えることになりまして、村民の皆様とともに、昭和六十三年の新春をお喜び申し上げます。

旧年中は、村議会に対し諸情勢も一層厳しく、国による財政、教育等、諸改革が強力に進める中で、村は複雑多様化する行政需要に適切に対応し、住み良い村づくりのために懸命の努力を続けております。

一方、地方自治体を取り巻く諸情勢も一層厳しく、國による決機関としての機能を充分に發揮して、行政と両輪一体となって積極的に取り組んで参る所存であります。

議長職に就きました初めての新年にあたり、村民皆様の限りないご支援をお願い申し上げます。皆様のご繁栄とご健勝を心よりお祈り申し上げま

られている今日、コミュニケーションの場としての地区集会場の建設に努めておりますが、更に建設の促進と設備の充実を図つて参らなければなりません。

また、村民の生命と財産を守り安心して暮らせる安全性のある村づくりをめざし消防・防災

・犯罪の防止等の諸施策を推進するとともに、悲惨な交通事故防止には、一万五千人の村民一丸となって取り組んで参りたいと考えております。

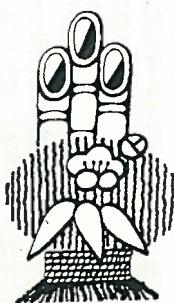
昨年十一月現在、県下市町村別の交通事故防止コンクールにおいて、西郷村が第一位の好成

績を上げることが出来ました。発展のために、更には、全村民が安心感と誇りを持てる村づくりを目指して頑張って参ります。

全村民をはじめ、関係皆さまのご指導とご協力に心から感謝申し上げます。

“初心不忘”今年も初心を忘れることなく職員と一緒に運動をして、きれいな空気と豊富な水と緑豊かな文化の香り高い西郷村

として、新年のごあいさつといたします。



あけまして おめでとうございます

村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。
昨年四月、村民の皆様のご支持を戴き、更に議会より議長に選出され議長の職に奉じましてから、この八ヶ月間、各方面か

村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。
昨年は円高の問題、輸入自由化問題等、我が国経済にとり厳しい状況にあり、輸入関連産業を

おめでとうございます。
昨年四月、村民の皆様のご支

村民の皆様から温かいご厚情とご支援をお寄せ戴き、厚く御礼申し上げます。顧りみますと、財政、議会は国による国庫補助率の引き下げ、国保財政の財

「健康が何よりです」

昭和62年度保健事業表彰式

去る十二月三日、昭和六十二年度保健事業表彰式が村文化センターで行われました。

村長あいさつのあと、表彰式に移り、国保健健康優良世帯、検診受診率優良行政区、献血事業協力企業に表彰状と記念品が贈られました。

▼国保健健康優良世帯 平畠義之、

池田猛、堀川三男、浅野ユキ子、

服部亥七、河西博作、緑川弥吉、

緑川金吾、大倉甚八、須藤繁、

檜山二郎 佐藤信夫、仁平三郎、

平賀勝男、添田トク、田辺ソル、

五十嵐末吉、神庭国衛 大竹辰

夫、秋山利男、常松富保、清野

多三郎、平山三郎、菅野隆子、

石沢健治 遠藤キミヨ、森あさ

子、戸田俊一、独吉春広、佐藤

武雄、兼子勉、小林ヨシ 鈴木

三男、永野みつ、相川勇、工藤

シン、辺見チヨ、菅市三郎、井

上直一、大原勝實、菊地武寿、

小野典雄、穂積友治、東郷勇、

鈴木英雄、佐藤春男、根本寛次

▼一般検診 ①川谷 ②米 ③芝原

▼胃がん検診 ①米 ②赤渕 ③川

谷 ▼子宮がん検診 ①長坂 ②赤渕

③柏野、福島種畜牧場

▼献血事業協力企業 長谷川機



▲表彰される優良団体の代表

交流の「きずな」を更に強く

養護学校 ⇄ 熊倉小

去る十一月十四日、熊倉小と

西郷養護学校の八回目の交流会

が行われました。

この交流会は、熊倉小児童に

心身障害児に対する正しい理解

を深めさせるため、昭和六十二

年四月から計画的に実施され

いるもので、これまでに七夕祭、

楽しいゲーム、いも煮会等が行

われています。



▲「ねづみの生れ」を演ずる養護学校の生徒達



▲伝達式で表彰状を受ける代表

善意を

ありがとう



嫁入り」を熱演し、お互いに感
激し合い交流を一層深めました。
なお、この交流は地域のみな
さんの心障者に対する理解を啓
発するねらいもあります。

た。一方、熊倉小では学習発表

会のため練習を重ねた中より、
二年生児童による劇「ねづみの
生れ」を演じました。

左記の方々から心暖まるご芳
志をいただきましたので、ここ
にご紹介すると共に感謝申し上
げます。

真船行政区老人会婦人部様より
熊倉小へ ぞうきん百枚

鈴木初男様（上羽太） 十万円

○赤い羽根共同募金へ
真船龍雄様（上折口原）十万円

山下正一様（原中） 五万円

○赤い羽根共同募金へ
白河オリンパス（株）親睦会様

社員運動会時の模擬店の益金へ

六一、四九〇円

村民の皆さんと

国民年金に感謝

□ 座別訪問から振替推進用間

●生きかいでぐれの国民年金

（絶対公認）の「国民年金法」によると、家庭は「自分（又は自分の調査）に依ると「自分（又は家庭）は人並みの生活を送つてゐる。」しかも世間と比べて、「自信と認識を深めている（昭和六十二年九月三十日現在）と、分も中程度以上の暮らしだ。」と発表しました。しかしどうして国民年金は、人ごとのようで「国民年金」のしくみが認識されないのだろう、若者達ではないのか。

国民年金という四つの文字を、ここで一步突込んで考える時だして、戸別訪問日誌から拾つてみまし

年金制度を一言で説明は出来ないが、ここで私はパブリックスピーキングとして国民年金は豊かな家庭を動かすものであると『誰でも語れる』茶の間の人々に言葉にしていただきたいということです。国民年金は日本国憲法第二十五条第二項に規定する日本国民としての大きな義務年金であることは御承知の通りです。年金ほどすばらしいものは

人だろうと思ったが腰を据え話を進めました。相手も喜んで聞いてくれました。年金委員として初めて喜びを感じた時でもありました。この役割を果すものは大きく、「年金額の物価スライド制の採用などが実施されている」ということまで説明しました。老後の家庭の支えになるのは「国民年金であってパブリック

日本が存在する限り、国民一本化として国民年金は二十歳以上六十歳未満のすべての人が加入、すべての人に共通の基礎年金を支給する制度です。住宅にたとえれば、国民年金が一階で厚生年金保険や共済年金などの被用者年金がその上の二階部屋

さん名義の年金が受けられると
いう事です。すみやかに役場の
年金係に届け出が必要であり、
忘れてはならないことです。国
民年金は家族単位でなく個人單
位として法的な仕組があるので
す。

くみを知らない人が余りにも多いのです。ある家庭を訪ねると息子達が、「どうしてうちのおじいちゃんやおばあちゃんは年金を給付されないのか。」と強い口調で質問がありました。その質問に対して、どんなふうに説明し、理解してもらうか悩みました。

ク保険だ。」とまで理解していた
だいたのです。国民年金は無言
の親近感を生むものだと心が彈
みました。相手の苦労と「生活
の工夫」、「なじみ薄い相手」ほ
どいいかえれば、とつつきにくく
い家庭の人ほど国民年金制度を
理解していると思つたのです。

の部分といえます。

つまり、国民年金は、国のもつとも基本的な年金制度である事を心にもう一度刻んで下さい

そして、加入している人や受給者および家族の方々に対しても年金制度によつて「いい」「生きがい」、「つづらぎ」、「ゆとり」とき

つと定着させなければならぬのです。長寿社会には世の中の仕組も変わり、衣食住、老人医療の改革も必要になり、こうした社会の流れを的確にとらえ、対応したのが国民年金といふすばらしい制度なのです。そして子供たち、孫たちの

福祉施設事業にも取り組んでいるのです。前記のように基盤年金構造の一階建は二十歳から六十歳の被保険者として一、九〇〇万人、二、三号のいわゆる厚生、共済の加入者、及びその奥さんらを含んで一、二〇〇万人、合計六、四〇〇万人が加入しているのです。そのうち、一号の被保険者の二三〇万人は低所得者等として納付が免除されているのです。残念ながら一号の納付を必要とされる一、六八〇万人の被保険者のうち、残念ながら二五〇万人が年金の保険料の未納者なのです。こうした実態では、一二、三号の被保険者か

社会、平均寿命の伸びを考えた
〇〇〇年(二十一世紀)の高齢化
の苦情や批判されるのも当たり前
なものです。全国の未納者は十七
・五%で十人に一人が未納者な
のです。一、九九九年から二、
〇〇〇〇年(二十一世紀)の高齢化

深めていただきたい。」と話されました。文化と福祉の国民年金である事を再認識されまして、年金事業に村民の方々の温かい御協力ををお願いするものであります。

時どうしてもこの制度を国民（村民の皆さん）には、もつとも

西郷村国民年金委員
追原地区 山下栄光

成績上位チーム 奉を表彰

ソフトボール・野球連盟

このほど、昭和六十二年度の村ソフトボール連盟及び、野球連盟の納会（ソフトは十一月二十一日、野球は十二月一日）が開催され、席上、成績上位チームやプレーにおいて優れた選手、功労のあつた選手に表彰状や記念品が贈られました。

▼ソフトボール功労賞

（五十歳以上）

森下賢夫、松田幸文、伊集院五郎、真船和治、中村生龜、芳賀和儀、阿久津興一、独吉雄、大倉文男、鈴木一二。

▼野球連盟表彰選手

○敢闘賞＝味戸利夫、長谷川洋之。
○チーム功労賞＝有賀正一、須藤清一、眞船信生、鈴木喜代次、森俊男、中川秀雄、笠井義昭、穴沢清一、塩沢新一、富山健一、伊東桂一。

○特別功労賞＝遠藤祐介。

▼ソフトボール連盟成績表
(上段は一部リーグ、下段は二部リーグ)

大会名	優勝
福島民友新聞社杯	小田倉ソフトクラブ
	中央
村長杯	鶴生フレンドリ
	太陽の国
体育協会長杯(壮年)	折口原壯年
	—
議長杯	折口原クラブ
	大平
商工会長	川谷ソフト
	大平クラブ
ソフトボール協会長杯	小田倉ソフトクラブ
	大平クラブ

▼野球連盟及成績表

大会名	優勝
第11回野球連盟会長杯	西郷クラブ
第16回議長杯	夢幻エンジェルス
第31回村長旗	日本伸管
第6回福島民報社杯	白河オリンパス
第4回体育協会長杯	西郷クラブ



▲寒さの中での作業

星形をしたパイロットマークか
りツトル針が動いていたら、
どこかで漏水しております。
漏水修理は、下記の水道公認
給水工事業者にお申し込み、修
理してください。

知る方法

家中のじや口を全部閉めてか
ら、水道メーターをみてください

このほど、昭和六十二年度の村ソフトボール連盟及び、野球連盟の納会（ソフトは十一月二十一日、野球は十二月一日）が開催され、席上、成績上位チームやプレーにおいて優れた選手、功労のあつた選手に表彰状や記念品が贈られました。

最優秀選手＝辺見辰男、優秀選手＝渋井美芳。

○ベストナイン＝白岩久、松田隆彰、鈴木信二、橋本宏幸、遠藤雄一、和知博、山本孝雄、中村武生、辺見弘勝、渡部義昭、安司裕一。

○敢闘賞＝味戸利夫、長谷川洋之。

○チーム功労賞＝有賀正一、須藤清一、眞船信生、鈴木喜代次、森俊男、中川秀雄、笠井義昭、穴沢清一、塩沢新一、富山健一、伊東桂一。

○特別功労賞＝遠藤祐介。

美しい花が咲くように

村の花「ミズバショウ」を大

切に保護しよう——。去る十一月二十四日、村婦人ボランティア養成講座が開催されました。

今回は、同学級生、眞船行政区（金田実区長）、同婦人会員による田土ヶ入地内に在る「ミズバショウ自生地内」の刈り払いが行われました。

この講座も今回で十二回（年に一回）を数え、参加した三十名は午前九時から、同地内に生えた雑草を二時間半にわたり刈り取りました。

作業に携わったみなさん、ご苦労様でした。

今年も、美しく咲く（五月頃）ミズバショウが見られることが

黒川、大平行政区 内水道利用者の皆さんへ

水道事業所では、本年度も村民の皆さんのが安心して清浄な水を飲んでいただくため、安定供給する施設として配水管布設工事等を発注したことは、前広報にしごう第二〇四号で報告したとおりです。

更に配水管工事を県道白坂停車場線まで延長し、昭和六十三年二月中頃までに完了させ、大解消する予定でございますのでご理解をお願いします。

これ等の本管工事は十二月末日に完了予定でございますので、

正月には黒川行政区内的水量水圧不足は解消されます。

水道が故障したとき

漏水は、大切な水を無駄にするばかりでなく、ご家庭での水道料金負担も大きくなります。

わずかな漏水でも、そのままにしておかないで、すぐに修理するようになります。

◎簡単な漏水を水道メーターで

漏る漏水は、大切な水を無駄にするばかりでなく、ご家庭での水道料金負担も大きくなります。

わざかな漏水でも、そのままにしておかないで、すぐに修理するようになります。

漏る漏水は、大切な水を無駄

水道公認給水工事業者名	電話	水道公認給水工事業者名	電話
アオキ工業株式会社	22-41131	西橋建設	23-36445
白河井戸ボーリング株	22-1317	牧建設	22-6957
根澤建設	25-0685	所蔵会社	22-6677
高田井戸建設	25-0362	所蔵会社	24-1763
芳賀建設	25-0718	会社	29-2445
太洋建設	25-2023	会社	23-2507
相鉢有大公業社	25-0305	会社	28-2809
木工業	25-1689	会社	27-0181
木工業	25-0758	会社	22-9252
木工業	25-6441	会社	22-2109
木工業	23-2792	会社	22-1195
木工業	22-6175	会社	22-9151
木工業	24-1464	会社	23-4533
木工業	22-7849	会社	25-2216
		会社	22-8844

1月の「健康アラカルト」(保健婦指導)は、「食生活について」です。→

さわやか君

西村 宗



募集 わが家の家計簿 体験談

あなたのついている家計簿について書いてみませんか

○内 容

家計簿をつけた体験にもとづく作文であれば内容は自由です。例えば、

- 家計簿をつけはじめたきっかけと記帳するうえでの苦心やアイデア
- 家計簿をつけたことに伴う生活ぶりの変化
- 家計簿をもとにしたたてた生活設計の内容とその実現のための工夫や努力など

○原 稿

本文は400字詰原稿用紙5枚
(2,000字) 以内。

本文のほか、簡単な月別支出内訳表と一緒にお送りください(収入の計数については書かなくても結構です。)

原稿には応募者の

- 名前(ふりがなをつける)
- 住所(郵便番号をつける)
- 連絡電話番号
- 職業
- 年齢
- 同一家計でくらす家族の名前、応募者との続柄、年齢、職業、学校・学年
- 家計簿記帳年数を必ず書いてください。

○募集期間

昭和62年12月1日から昭和63年
2月末日まで

○送り先

福島県貯蓄推進委員会
福島県杉妻町2-16 福島県生活
福祉部県民生活課内(番号960)
日本銀行福島支店
福島市本町6-24(番号960)

車検証が変わります マークシート方式からOCR方式へ

運輸省では、自動車の検査登録の業務を電算システムで行っておりますが、昭和63年1月4日から、新しいシステム、手書き文字読み取り方式(OCR方式)に変更になり、申請書が簡単に書きやすくなります。

また車検証も、カタカナから漢字に変わり読みやすくなります。

運輸省東北運輸局



自衛官募集中

あなたの入隊をお待ちしております

*身 分

特別職国家公務員

*応募資格

18歳以上、25歳未満の日本国籍
を有する男子

*初任給

110,200円。(約10ヵ月後119,900



円となり、その後は年1回昇給、
衣・食・住は無料支給されます。)

海上自衛隊艦船乗組員には、本俸の3~4割程度の手当のほかに、航海手当なども支給されます。

*賞 与

年3回 約4.9ヵ月分

(その他寒冷地手当など諸手当が支給されます。)

手続など詳しくは、役場総務課
(☎25-1111 内線 225) 又は、
白河募集事務所(☎24-0372)へ
お尋ねください。

今月の納税

村 県 民 税	4期
国 民 健 康 保 険 税	7期
国 民 年 金 保 険 料	6期

村営住宅入居者募集中

村では下記の住宅の入居者を募集しております。

記

住宅名	下羽太団地1戸
構 造	簡易耐火構造平家建
種 別	第1種
部屋数	3部屋
家 賃	月額 11,000円

住宅名	岩下団地
構 造	中層耐火構造3階建
種 別	第1種
部屋数	3部屋
家 賃	月額 33,000円

敷金は家賃の2ヵ月分で、共同の維持管理に要する費用は入居者で負担していただきます。

※申込用紙は役場建設課(☎25-1111内線353)にあります。
尚、随時受付をしておりますので詳しいことは同課へお問い合わせ下さい。

みなさんからの情報をお待ちしております。 ~広報係~